

第 35 回 大阪市人権施策推進審議会 会議要旨

1 日 時 平成 29 年 6 月 16 日 (金) 午後 3 時 ~ 5 時

2 場 所 市役所屋上階 P 1 会議室

3 出席者

(審議会委員)

- ・伊藤良夏 ・大前藍子 ・川嶋広稔 ・鈴木暁子 ・高山直樹
- ・辻川松子 ・(会長) 中井伊都子 ・西田芳正 ・堀野ひろこ
- ・前田修身 ・(会長代理) 山西美明

(事 務 局)

- ・吉村市民局理事 ・平澤ダイバーシティ推進室長 ・森人権企画課長
- ・堀田多文化共生担当課長 ・吉岡共生社会づくり支援担当課長
- ・藤田人権啓発・相談センター所長 ・姫野人権企画課長代理
- ・森人権啓発・相談センター副所長

- 4 議 題
- 1 大阪市人権行政推進計画に基づく平成 29 年度の取組みについて
 - (1) 「人権の視点！ 100！」実行プログラムの取組みについて
 - (2) 人権啓発の取組みについて
 - (3) 人権相談の取組みについて
 - (4) 多文化共生の取組みについて
 - (5) L G B T などの性的少数者にかかる取組みについて
 - 2 「人権問題に関する市民意識調査」分析から見てきた課題について
 - 3 報告事項
 - (1) 第 6 回大阪市同和問題に関する有識者会議について
 - (2) ヘイトスピーチへの対処にかかるこの間の経過について

5 要 旨

- (1) 各所属の「人権の視点！ 100！」実行プログラムの取組みについて、平成 28 年度評価および平成 29 年度計画について区、局それぞれの取組みの特徴について説明をした。委員から、L G B T に関する取組みの可視化の状況について質問を受けた。
- (2) 平成 29 年度の人権啓発および人権相談の取組みについて報告した。委員から、人権啓発について、「人権だより K O K O R O ねっと」2 月号の学校での配付お

よび活用方法について、また人権相談について、相談件数の他都市状況との比較、関係機関との連携の状況について質問を受けた。

- (3) 多文化共生の取組みについて、本市の外国籍住民の現況を報告し、平成 29 年度の取組みについて説明をした。委員から、各地域における外国籍住民の居住状況の特徴、居住実態の把握状況等について質問を受けた。
- (4) L G B T などの性的少数者にかかる取組みについて、平成 28 年度までの取組み経過および、平成 29 年度の取組み予定、実施予定の全庁調査の概要について説明をした。委員より、平成 30 年度の職員意識の目標値の設定について質問を受けた。また、情報発信のあり方について意見が出された。
- (5) 「人権問題に関する市民意識調査」結果の分析から見えてきた課題および、課題の解消に向けた本市の取組みの方向性について報告をした。委員から分析レポートの記述に基づく意見が出された。
- (6) 平成 29 年 3 月 29 日に開催した、第 6 回大阪市同和問題に関する有識者会議について、会議要旨および委員からの主な意見について報告をした。委員から、「部落差別の解消の推進に関する法律」の附帯決議の内容について質問を受けた。
- (7) 条例に基づくヘイトスピーチへの対処にかかる第 34 回審議会以降の状況について平成 29 年 4 月、6 月に行った措置等について報告をした。委員から、申し出におけるインターネット上の行為に関するものはどの程度あるか、ヘイトスピーチ認定に関する知見の蓄積は行われていくのか等の質問を受けた。

6 会議資料

資料 1 「人権の視点！100！」実行プログラムの取組み(区役所)、(局・室)

資料 2-1 平成 29 年度 大阪市人権啓発・相談センターにおける啓発事業の取組みについて

資料 2-2 平成 29 年度 区における人権啓発推進事業実施計画について

資料 3 大阪市人権啓発・相談センターにおける人権相談の取組みについて

資料 4-1 平成 29 年度 多文化共生の取組みについて(市民局事業)

資料 4-2 区における多文化共生に向けた取組み 最近の動向

資料 5 L G B T などの性的少数者にかかる取組みについて

資料 6-1 「人権問題に関する市民意識調査」結果を受けた課題整理

資料 6-2 「人権問題に関する市民意識調査」結果を受けた課題整理(別添)

資料 7 第 6 回大阪市同和問題に関する有識者会議について

資料 8-1 ヘイトスピーチへの対処にかかるこの間の経過について

資料 8-2 大阪市ヘイトスピーチへの対処に関する条例に基づく

ヘイトスピーチの公表(案件番号「平 28-2」,「平 28-4」,「平 28-5」)